

## 第 20 回高松市中心市街地活性化協議会開催結果



- 日 時 平成 28 年 2 月 8 日 (月) 10 時から 11 時 30 分まで
- 場 所 高松商工会議所会館 4 階 401 会議室
- 出席者 委員 14 名・委員代理 1 名・オブザーバー 9 名・随行者 9 名・傍聴者 2 名
- 開催結果



植木会長の開会挨拶の後、議長となり議事を進行した。

### 議題 1 「第 2 期高松市中心市街地活性化基本計画の変更(案)について」

高松市の担当職員から、基本計画の変更スケジュールは、当協議会で意見を伺い、2月中旬頃に内閣府に申請、3月下旬頃に認定を受ける予定であるが、内閣府の審査の段階での指摘に基づき修正する可能性がある旨の説明があった。

次に、今回の変更点として、認定変更に係る事業では、「高松市中央商店街空き店舗活用事業」において空き店舗の賃借料補助が平成27年度に終了することから新たに昨年12月1日より改修費補助を実施するため実施期間を延長すること、並びにその他軽微な変更に係る事業として、「玉藻公園整備事業」は支援措置が違ふことから2事業に分割すること等の支援措置及び実施主体の変更等について、詳細に説明があり、この変更内容を諮ったところ、全員異議なく承認した。

### 議題 2 「平成 27 年度 認定中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告(案)について」



高松市の担当職員から、基本計画の認定を受けた市町村は、取組事業の進捗状況や数値目標の達成状況等について定期的にフォローアップを行い、国に報告することとなっている。また、本報告には当協議会の意見が必要なこと並びに報告スケジュールは5月中旬頃に内閣府に提出後、審査を受け6月中に公表予定であるとの説明があった。この後、平成27年度の事業の進捗状況及び数値目標毎の達成状況、今回の見通しについて説明があり、この報告内容を諮ったところ、全員異議なく承認した。

引き続き、「本フォローアップ報告に係る当協議会としての意見(素案)」を上程し、事務局より意見内容を説明した後、協議の結果、素案どおり承認されたので、早急に高松市に提出することとした。

### 議題 3 「瓦町駅核化プロジェクト事業経過報告」について



高松琴平電気鉄道株式会社の担当者から、次のとおり説明があった。

施設・入居テナントの概要及び開業前後の周辺商店街等とのイベント開催状況の説明の後、昨年10月23日のグランドオープン前(10月21日:平日)・後(10月25日:休日)に実施した高松中央商店街通行量調査では、平日は約11万7千人、休日は約14万6千人となり、同年5月20日実施の調査と比べ、平日は約6千5百人、休日は約3万4千人の増加となった。

また、ことでん瓦町駅を利用者数もオープン前と比べ平日は10パーセント、土日祝日は40パーセント増加した。今後も体験型のイベントや商店街と連携した取り組みを増やし、市街地のにぎわいづくりに努めていきたい。なお、要望が強い地下1階フロアについては現在、食料品を中心に複数の企業と交渉中で、オープン時期は未定である。

引き続き、意見交換等を行い、委員から、買物サポーターの設置、エスカレーターに面した店舗のレイアウトの検討、年齢や性別に関係なく買い物ができるテナントの検討等について意見があった。